

平成25年度横浜市学習状況調査の結果についてお知らせします

《平成25年度横浜市学習状況調査の結果》

平成26年2月に小学校全学年を対象に実施した横浜市学習状況調査の調査結果がまとまりました。この調査結果をふまえ、今後の本校としての取り組みについてご説明します。

教科

- ① 国語… 教科全体で市の平均を大きく上回っていた。「読むこと」についてはどの学年も正答率が高い。高学年になっていくと、特に言語に関する項目で正答率が高く、学習して身につけた言葉を文章の中で適切に使うことができる力も高まっているとみられる。「話す・聞く」の項目では特に低学年では大事なことを落とさずに聞くことができている。「書く」については、低学年では、文と文のつながりに気をつけて文章を書くということに慣れていない様子が見られるが、学年が上がるに伴い、文のつながりや順序・構成に気をつけ、接続語などを適切に使って効果的に書く力が伸びているようである。
- ② 算数… 「数量や図形についての知識・理解」の正答率に関してどの学年も市の平均を上回っている。また「数学的な考え方」の項目での正答率が大変高く、算数の基礎・基本的な知識を活かして、解決の仕方を考えたり説明したりする力が十分に身につけていると言える。
授業の中で算数的活動や具体的な体験を工夫することで、数理的な処理のよさに気付いたり、見通しを持ち筋道を立てて考えたりする力が伸びたと考える。また、計算や図形に関する技能の正確さもよい結果が出ているが、これは低学年からの算数的活動の積み重ねの表れとみている。
- ③ 社会… 教科全体で市の平均を上回っていた。
基礎・基本的な知識は身につけておりその知識や経験を活用して、予想を立てたり筋道を立てたりして考えていくことも概ねできていると思われる。中学年では「資料の読み取り」、高学年では「資料や情報の活用の仕方やそれらに基づいた結論の導き出し方」がしっかり身につけている。
- ④ 理科… 教科全体で市の平均を上回っていた。どの学年も知識・理解の習熟度が高く、それを基にした思考・判断や技能についても正答率が高い。
これまでの学習で基礎・基本的な知識は身につけており、筋道を立てて考え解決に導いていくことも概ねできていると思われる。また、すすんで実験方法を考えたり実験にふさわしい記録の仕方を考えたりする力が伸びている。与えられた条件や実験結果から課題に対するまとめを考えることも十分にできている。

生活・学習意識調査結果

- 「勉強は好き」「授業はわかりやすい」と答えている児童が多い。
- 「自分にはよいところがある」と答えている児童や「あいさつを進んでしている」という児童が多い。
- 「朝食を必ずとっている」と答えている児童が多い。
- 「学校図書館に行くことが好きだ」と答えている児童が多い。
- 「何かに一生懸命取り組んだことがある」と答えている児童が多い。
- 「朝食摂取」「適度な睡眠」など、生活リズムができている児童が多い。

＜教科に関する調査と質問紙調査のクロス集計から＞

- 「ノートを丁寧に工夫して書いている」と答える児童や「自分の考えや意見を発表する」と答えている児童の正答率がとくに高学年で高い。
- 「大事な言葉や段落をとらえて書いている」と答えた児童の正答率が高い。
- 「自分の考えを数や式、言葉で説明しようとしている」と答えた児童の正答率が高い。
- 「観察や実験が好き」と回答する児童は多いが、理科の正答率にはあまり反映されていない。
- 「勉強は好き」「授業の内容がわかる」と肯定的に回答した児童の正答率が高い。

《今後の取り組み》

基礎的基本的な知識・理解は十分に定着している児童が多いと感じます。また、基礎基本を活用して応用する力も身につけています。今後はこれらの力をさらに伸ばしていくための授業改善を図っていきます。

まず、たくさんの資料などから得る情報を正確に読み取る場面を意図的に取り入れていきます。また、目的や条件に合わせて情報を選択し有効に活用する学習をワークシートや学習カードなどで工夫します。その継続により、内容を様々な面から観察・調査して多面的に考える思考力をつけさせたいと考えます。

次に、読み取ったことや見つけたことを論理的にまとめる力や、筋道立てて表現する力を伸ばしていきます。そのために日頃から友だち同士で自分の考えを伝えあったり、友達の見つけた答えをみんなで考えたりするなど言語活動の充実を図っていくことが大切であると考えます。

今年度も国語科を重点研究に据え、「確かな言語能力を身につけ、自分の言葉で表現できる子」の育成をめざします。国語科に限らず、どの場面でも「自分の言葉で表現する」ことを大切にして、身につけた基礎基本をもとに発展的に学習を進め、どの子にも確かな学力をつけたいと考えます。